

異業種交流会

さかえ横浜会議

第16回 さかえ横浜会議 設立準備勉強会

# 横浜に小児ホスピスを創りたい

今月のさかえ横浜会議では、小児ホスピス設立準備委員会の皆様のお話を一緒にお聞きます。

日本には、生命のリスクに直面している子供が2万人いると言われています。しかしその子供達や家族が、現実と向き合いながら、深く生命を全うするための環境は整っていません。

大人が最期の時をより穏やかに迎えるための緩和ケアを中心としたホスピスとは、少し目的や赴きの違うのが小児ホスピスです。そして、子供をなくすという理不尽な悲しみゆえに却って話題になりにくく、理解が進みにくいのが小児ホスピスの現実だと考えます。

幸い、有志の方々の活動により横浜市議会でも勉強会が開かれ、関係部局の方々による前向きな活動も始まりました。

実現に向けあと一歩となったこの機会に、より多くの方の関わりをお願いいたくご参加お待ちしております。

さかえ横浜会議にご参加いただいている皆様には、横浜に小児ホスピスを建設し運営していくことへの共感をいただきましたら幸いです。

## 地球市民かながわプラザ 1階 会議室

# 5/11(水) 18:45

運営協力費300円  
ご協力ください  
受付18:15～

★当日は会場にて、小児ホスピス設立のための募金にご協力下さい！

協力

横浜小児ホスピス設立準備委員会  
(045-534-8199/行政書士保坂一成事務所)

お申し込み  
お問合わせ

さかえ横浜会議 事務局 (こしいしかつ子事務所内)  
電話：045-443-8166 FAX：045-443-8167  
E-mail:koshiishijimusho@gmail.com

※会場準備の都合により、いつもより15分遅いスタートとなっています。ご来場の際にはどうぞご注意ください。

### 講師の皆様

認定NPO法人スマイルオブキッズ 代表理事

**田川尚登** (たがわ なおと) 氏

小児医療の改善や重症心身障害児の支援を行う。

6歳だった次女のはるかさんを脳腫瘍で亡くし、お世話になった病院への恩返しを2003年に同法人を設立。

余命宣告を受けた子供とそのご家族が、残り少ない時間を家族や友達と大切に生きるための場を作ってあげたいと、小児ホスピス設立に奔走している。

横浜小児ホスピス設立準備委員会 事務局

**安井 恵子** (やすい けいこ) 氏

息子が1歳で脳腫瘍と診断され、全ての治療を終えたのち寛解となる。

知的障害と内分秘疾患を背負いながらも親子共に生を満喫していたが、2013年秋、21年前に行った放射線治療の影響で新たな二次性の脳腫瘍を発症。在宅看取りへ切り替え、最期のその瞬間まで家で過ごし自分の手で最愛の息子を看取る。

異業種交流会 さかえ横浜会議 とは？

異業種交流会 さかえ横浜会議とは、栄区の身近な問題をはじめ、横浜や国の抱える問題についてテーマ毎に情報・意見交換を行い、行政へ政策提言を行っていかうとする会です。

正式発足を目指して、毎月11日の夕方、区内で勉強会を開催しています。

幅広い皆様のご参加とご交流をお待ちしています。

5月11日(水)「横浜に小児ホスピスを創りたい」に(ご出席・ご欠席)します。

▶FAX：045-443-8167

|      |  |      |  |
|------|--|------|--|
| よみがな |  | 電話番号 |  |
| お名前  |  | FAX  |  |
|      |  | Eメール |  |